

左右のイラストには違う所が10個あります。いくつか見つけられるか挑戦してみましょう。
答えはこの面の一番下にあります。



Close-up



アフターあらBOSAIが
開催されました

3月11日から26日まで、区内10か所で「アフターあらBOSAI」が開催されました。各会場では、区立中学校防災部の活動紹介展示などが行われ、会場を訪れた方が立ち止まり、展示を見ていました。

▶アフターあらBOSAIの様子



地域防犯OXクイズの答え

A1 × SNSがきっかけの犯罪件数は、特に小学生が増え、約10年前に比べて5倍近く増加しました

A2 ○ 「いか・の・お・す・し」は、
●「いか」:ついて「いか」ない
●「の」:車に「の」らない
●「お」:「お」おごえを出す
●「す」:「す」ぐ逃げる
のことです

A3 × 誰もいない家に帰る時でも、いつも通り大きな声で「ただいま!」と言って入りましょう

新 あらかわ今昔ものがたり

その7



執筆・亀川さん

これはどこでしょう① 八幡堀の跡

【問合せ】荒川ふるさと文化館
☎(3807)9234

どの写真でしょうか? 右の写真はどこの写真かわかるかな? ヒントは鉄塔。近くに住んでいる人はわかるかも。そう、西尾久三丁目の区民運動場を足立区側から見たところだよ。尾久八幡中学校のあたり。堤防がないから向こうの方まで丸見えだね。鉄塔の先に白い建物があって、それが今の東京電力の田端変電所だ。当時は猪苗代水力発電といって「白水力」と呼ばれていたよ。

八幡堀とは ぜい見てほしいのは、下の写真右側のところ。川の水が陸地の方に入っている。これ八幡堀なんだよ。

八幡堀って聞いたことあるかな? 尾久八幡神社を囲うように流れていた農業用水だ。3m弱の川幅で、尾久八幡神社の北側で合流して河口部は9mもあったんだって。広いから船で荷物も運ぶ水路としても使われていたんだよ。



「稲代 隅田川 南千住」(部分) (荒川ふるさと文化館蔵)

でも今は水なんて流れてない。昭和9年(1934)に下水道を敷いてなくなってしまったんだ。今は流路がそのまま道になってるよ。

隅田川以外にも川が流れていた 石神井用水や



「稲代 隅田川 南千住」(荒川ふるさと文化館蔵)

江川堀、川じゃないけど隅田川駅の運河も合わせると、荒川区には隅田川以外にもあちこちに川や水路があったんだ。だけど農業をしなくなり、物を運ぶのに車を使うようになると広い水路もいらなくなった。それで埋められていったんだ。

ただし、埋めずに蓋をする場合もあるよ。京成電車の高架に沿って流れている藍染川は、蓋をして暗渠として道の下を流れている。川って埋められたり蓋をされたりするんだね。実は川や水路は、みんなが暮らす街の中に隠れているかもしれないね。

八幡堀跡は、令和7年度荒川区記念物(史跡)に登録されました。八幡堀跡を含め、新しい文化財が荒川ふるさと文化館で紹介されているのでぜひ、見に来てね
速報! あらかわの文化財展 期間:5月31日(日)まで